

特別賞

地球温暖化を防ごう

南山小学校 三浦 悠樹

「地球温暖化を防ごう」ということである本を調べていると、ヒートアイランドという言葉が見つかりました。

ヒートアイランドとは郊外よりも都市の気温が高くなっている現象です。ヒートアイランド現象がおこる原因は、アスファルトやコンクリートが熱を吸収するほかに、排気ガスやエンジンの熱、エアコンの放熱が原因です。

ヒートアイランドが進む都市（東京都や愛知県）は海の近くに多くあるため気温が高くて水がじょう発しやすいので集中豪雨が起きやすいのです。

さらに、暑さで熱中しようのような病気で体調をくずす人が多くなり暑さをしのぐためにエアコンをつけるとまた、ヒートアイランドはかく大します。

ぼくは五年生になって環境委員会に入りました。そしてエアコンからの放熱を防ぐためにエココン（エコエアコンの略）活動をしました。その活動では「エアコンの温度を二十八度以上にしてください。」ということ呼びかけました。そうすると電気を無駄にしないし、エアコンを少ししか使わないからヒートアイランドを少しでも防げます。

ぼくは十月十五日にエココンをしている期間、ずっと暑い中、エアコンの温度を二十八度以上に設定して、協力してくれた一年生と六年生に賞状をわたしました。

エアコンの温度を冬も、暖房で気をつけてもらえるよう呼びかけを続けていきたいです。

ヒートアイランドを防ぐために学校だけではなく、家でも個人的にエアコンを続けようと思います。それでも、もつと下げたいときは家ではエアコンをつけないで、図書館などの人数には関係なくエアコンをつけている公共施設などに行つて共同で涼むのも夏には良いと思います。さらに図書館だと静かなのエコで地球を守りながら勉強もできて、一石二鳥になります。

ぼくはこれからはこのような方法をいろいろな人に伝えていきみんなで協力をしてさらにヒートアイランドを防いで少しでも過ぎしやすい地球をつくりたいです。

ぼくはヒートアイランドにくわしくなったので地球をきずつけるようなこと

は本当にしてほしくないと思います。

そしてぼくがどんな大人になり、どんな仕事についたとしても少しでもいいからヒートアイランドを防げるように努力したいです。